



向原小建替 NEWS

vol.03

2022年(令和4年)8月
発行：目黒区教育委員会



第3回 目黒区立向原小学校新校舎検討地域懇談会の様子（向原小学校多目的室にて）

新校舎の計画について意見交換を実施

第3回地域懇談会を2022年(令和4年)8月2日(火)に開催しました。今回は新校舎の平面計画案を作成し意見交換を行いました。

構成員の皆さまからは、各施設利用者の立場で様々な疑問点や意見が出され、学校、地域、区、設計者、それぞれの考えや思いを全員で共有することができました。

新校舎のイメージを持っていただくために、すでに建替えを行っている緑ヶ丘小学校、碑小学校の校舎を紹介しました。

緑ヶ丘小学校は向原小学校と同じ規模の学校で、碑小学校は隣の学区域にある学校です。どちらの校舎も様々な工夫を凝らした、従来とは異なる特徴を持つ学校となっています。

これらの事例も踏まえて、地域に根差した「新しい時代の学びを実現する学校施設」には何が必要か、具体的な平面計画案をたたき台として、敷地の使い方や間取りなどを中心に意見交換を行いました。構成員の皆さまからいただいたご意見を踏まえ、さらに検討を進めます。



第3回地域懇談会 次第

1. 開会
2. 区内の学校施設整備事例の紹介（碑小学校、緑ヶ丘小学校）
3. 【議題】計画案について（間取り、校庭、外構など）
4. 意見交換（建替え全般について）
5. その他（次回開催日程など）
6. 閉会

◀ 懇談会終了後も新校舎の平面計画案を囲んで、意見交換が続きしました。

目黒区内の近年の建替え小学校事例を紹介

緑ヶ丘小学校(平成9年8月竣工)、碑小学校(平成19年12月竣工)の現在の状況です。

ランドセルロッカーのないすっきりとした普通教室、広く明るい教室前のオープンスペース、効率的に複数教科の授業ができる特別教室、きれいに整理された教材を見ることのできる廊下など、いずれの学校も従来のイメージとは異なる特色を持つ学校です。

向原小学校でも、子どもたちのいきいきとした生活を支える新しい時代の学校施設を目指し、様々な検討を行っていきます。



緑ヶ丘小学校

ランドセルロッカーのない教室



碑小学校

教室前のオープンスペース



緑ヶ丘小学校

理科室と被服室を兼用した教室



碑小学校

廊下から見える特別教室の教材

構成員の皆さまから多くのご意見をいただきました。



1～2年生が集中しやすい環境をつくってほしい。

屋内の階段は児童の一斉移動に十分足りる幅をとりたい。

児童が稲作を体験できる田んぼがほしい。

駐車場などの屋外空間は児童の安全を第一に。

ラーニングセンター(図書室)を使った活動は3～6年生が中心。

避難や防災時に活用できるバルコニーや屋外階段にしたほうがいい。

屋上緑化で菜園を作っても暑くて植物がうまく育たないと思う。

校庭に消防車や救急車が入れるように。

新たな複合施設として十分な広さを。

体育倉庫や防災倉庫は必要な広さを確保。

ビオトープは新校舎に近い位置につくってほしい。

校庭は土と人工芝のどちらが良い？

★次回の開催は、9月12日(月)18時30分からの予定です。

建替えの流れ (進捗によって、変更する場合があります。)

令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
基本構想 基本設計	実施設計				新校舎 完成 ★
	仮設校舎 建設準備	仮設校舎建設 既存校舎解体	新校舎建設	校庭 整備等	

向原小学校建替えに関して、ご意見・ご質問等がございましたら、下記までご連絡ください。

目黒区教育委員会事務局学校施設計画課
 担当 神野、加賀美
 電話 03-5722-9307(直通)
 FAX 03-5722-9333
 E-mail kyoiku02@city.meguro.tokyo.jp